

(2020年 群馬県公立入試)

4. 関東ローム

4. 鉾山から川へ流れ出したカドミウムが農作物を汚染し、それを長期間食べた住民の骨がもろくなる被害をもたらした。

4. 夏に頻発する台風の影響を避けるために、全ての収穫を春までに終わらせる必要があるため

4. 筑後川の下流に広がるような広大な平野をもち、海岸線には砂浜が単調に続いている。

4. 情報通信やソフトウェア設計

4. 県庁所在地として行政機能や情報通信業が集中しているため、第3次産業の割合は高いが、都市開発により子育て世代の人口が増加している。

4. 屋根の瓦を漆喰で固め、周囲を石垣で囲むことで、台風の強風から家屋を守っている。

4. 沖縄県

4. 鹿児島県

4. 火山の影響で水はけが良すぎるため、稲作はほとんど行われず、砂丘地での乾燥に強い作物の栽培が主となっている。

4. 年間を通して気温が低く土壌が凍結するため、農地にはせず牧草地として利用されている。

4. 温暖な気候とビニールハウスなどの設備を活かした施設園芸農業が盛んで、ピーマンやなすなどの冬野菜の出荷額が全国トップクラスである